

令和2年度 銚田市社会福祉協議会 事業計画書

<基本方針>

急速な少子高齢化が進展する中、高齢者、障害者、生活困窮者等の支援を要する世帯が増加し、福祉に対するニーズは複雑・多様化しています。

特に、生活に不安を抱えている世帯への支援は、問題が深刻化する前に早期に発見し、その課題を専門職等が関係機関と協働して対応することが重要です。

社会福祉協議会の活動の本質は、行政や他の機関・団体と連携のもとに、ボランティアの育成や地域づくり、市民の生活課題の解決に向けた取り組みを推進することにあります。

また、社会福祉法人として、地域における公益的な取り組みを積極的に推進し、地域共生社会の実現に向けた、効果的な実践活動を積み重ねて行くことが求められています。

銚田市社会福祉協議会では、住民のつながり・支えあいを基盤とした地域福祉づくりを推進するため、第3次銚田市地域福祉活動計画（2019～2024）を策定しています。

この計画は、銚田市に暮らす一人ひとりが地域社会を担う一員として、地域について考え、みんなで「福祉のまちづくり」を進めていくための基本計画となります。

令和2年度は、以下の重点事業と併せ、各種事業を積極的に推進いたします。

<重点事業>

（1）就労継続支援事業所の開設

障害者総合支援法に基づき、就労継続支援B型事業所を設置・運営し、障害福祉サービスの充実を図ります。

（2）地域ケアシステム事業の体制整備と構築

要援護世帯に対して、関係機関と連携した訪問活動を実施し、生活に不安を抱えている世帯等の早期発見と支援に努めます。

（3）生活支援体制整備事業の拡充と基盤づくり

生活支援コーディネーターを配置し、第二層協議体（中学校区）の多様な取り組みを支援し、地域リーダーの発掘・育成とネットワークづくりを推進します。

令和2年度事業計画書(案)

自:令和2年4月 1日

至:令和3年3月31日

1 社会福祉事業

(1)法人運営事業

番号	事業名等	目的	具体的な事業内容
1	組織の運営 役員会	本会の円滑な運営のため、計画の立案及び進捗の管理。並びに、組織・事業・財務の評価により、効果的・効率的な運営の推進を行います。	理事会(年3回) 6月、9月、3月 評議員会(年3回) 6月、9月、3月 監事会(年3回) 5月、11月、2月 評議員選任・解任委員会(必要に応じて)
	予算額 法人計上		
2	各種委員会	所管事項について、調査研究及び実践活動を行い、必要に応じて会長に意見を具申します。	企画財政委員会(年3回) 調査広報委員会(年4回) ボランティア活動センター運営委員会(年2回) 老人福祉センターともえ荘運営委員会(年2回)
	予算額 法人計上		
3	会員募集事業	鉾田市の福祉推進にあたり財源確保のため、市民及び事業所に当会活動への理解を得、会員加入の促進を図ります。	説明会:地域福祉推進会議(6月)を開催し、 地区別に説明会を開催します。 推進期間:7月~8月 会費種別:一般、特別、法人・団体会員 目標額:12,750,000円
	予算額 670千円		
4	広報紙の発行 (社協だより)	社協活動や福祉情報を発信するための広報・啓発を行います。	発行回数:年4回 発行部数:13,000部 配付先:各世帯、法人会員、公共施設など
	予算額 1,023千円		
5	ホームページの運営	いち早い情報の発信を行うとともに事業等の紹介、財務諸表の開示を行います。	更新回数:適宜更新 (必要に応じて、随時更新する。)
	予算額 331千円		
6	第8回社会福祉大会	社会福祉の発展に寄与、功績のあった方々を顕彰するとともに、福祉コミュニティの形成を推進する契機として開催する。	第1部 式典 社会福祉功労者表彰 第2部 講演 講師 調整中
	予算額 1,400千円		
7	善意銀行事業	市民等からの善意による寄付金及び物品の受入及び払出しを行います。	預託内容:金品預託、物品預託 預託区分:福祉基金、福祉一般、児童福祉、老人福祉、障害福祉等
	予算額 3,410千円		

(2)ボランティアセンター事業

番号	事業名等	目的	具体的な事業内容
1	ボランティア活動 センター事業	ボランティア情報の収集 と発信。コーディネート業 務や福祉教育、研修等 の実施を図ります。	ボランティア活動の普及・推進 ボランティア登録と活動の斡旋 ボランティア保険加入 ボランティア活動のコーディネート
	予算額 2,818 千円		
2	腕まくり講座	趣味や技術の講座をと おし、新規ボランティアの発 掘を図ります。	対 象:市民対象 内 容:防災講座 回 数:2 回
	予算額 157 千円		
3	ボランティア スキルアップ講習会	ボランティア活動に役立 つ技術や知識の習得をと おし、活動の資質の向上 を図ります。	対 象:登録ボランティア 内 容:地域サポーター養成講座 回 数:2 回
	予算額 腕まくり講座計上		
4	ウエルフェア サマースクール	早い時期からボランティ アや福祉に親しみを持て るよう学ぶ機会を提供し ます。	対 象:小学生高学年・中学生・高校生 内 容:手話、ボランティア講座など 回 数:5 回
	予算額 227 千円		
5	ボランティア活動費 助成事業	ボランティアに係る保険 の助成を行い活動の側 面的な支援を行います。 また、団体の自主的な運 営を支援し、地域福祉の 推進を図ります。	ボランティア保険助成 登録ボランティアに対し、ボランティア保険(350 円)に対し、200 円を助成。加入促進を図る。 ボランティアグループ活動助成 登録ボランティア団体に対し月活動状況に 応じて、助成金を交付する。
	予算額 875 千円		
6	福祉体験支援事業	福祉体験を通じて、高齢 者や障がい者等の状態 を学び、理解を深めま す。	対 象:小・中学校(14 校)対象 内 容:インスタントシニア体験、車いす体験 アイマスク体験など
	予算額 633 千円		
7	福祉活動校支援事業	ボランティア活動を実践 している学校に対し、助 成金を交付し、活動を支 援します。	対 象:小・中学校(14 校) 助成金:小学校 10,000 円+(100 円×児童数) 中学校 15,000 円+(100 円×生徒数)
	予算額 福祉体験支援事業計上		

(3)高齢者福祉事業

番号	事業名等	目的	具体的な事業内容
1	車いす等貸出事業	生活の利便性向上のため、介護機器の貸出を行います。	貸出物品:車いすの貸出、四点杖の貸出など 貸出料:無料
	予算額 法人計上		
2	福祉車両貸出事業	車椅子の方が医療機関等への外出を行うため、福祉車両(車椅子搭載車)の貸出を行います。	貸出車両:福祉車両 4台 (普通車 2台、軽自動車 2台) 貸出料:無料。燃料代は、利用者負担。
	予算額 法人計上		
3	介護用品支給事業	在宅の高齢者の方で、常時紙オムツを使用している低所得世帯に支給券を配付します。	対象者:要支援 1 以上で常時紙おむつを使用している方が介護している世帯で住民税 50,000 円以下の世帯 支給額:月額 1,500 円の介護支給券
	予算額 900 千円		
4	ひとり暮らし高齢者サロン事業	在宅のひとり暮らし高齢者に対して、孤独感の解消及び状態の確認を行う機会を確保します。	対象者:70 歳以上のひとり暮らし高齢者 内 容:運動、講座、会食等 回 数:年 36 回(銚田、旭、大洋 各 12 回) 参加費:300 円
	予算額 1,393.千円		
5	高齢者健康増進事業	スポーツ大会を通して、高齢者の交流並びに健康増進を図ります。	開催時期:5 月～6 月 開催場所:市内運動施設 種 目:グラウンドゴルフ、輪投げ、パタンク ゲートボール、クロッケー
	予算額 451 千円		
6	出前茶ロン事業	出前でサロン事業を行い、コミュニティの少ない地域での安否確認や情報収集に努めます。	開催時期:6.7.9.10 月 回 数:2 回/月 地 域:大洋地区
	予算額 99 千円		

(4)障がい者(児)福祉事業

番号	事業名等	目的	具体的な事業内容
1	スマイルフェスティバル IN ほこた	障がい者の社会参加を促進するとともに、障がい者同士やボランティアとの交流を図ります。	対象者:市内在住の障がい者及び介助者 内 容:スポーツレクリエーション、会食など 参加費:無料 会 場:銚田総合公園体育館
	予算額 600 千円		
2	介護用品支給事業 (再掲)	在宅の障がい者の方で常時紙オムツを使用している低所得世帯に支給券を配付します。	対 象 者:体幹・下肢機能障害 3 級以上、満 60 歳～65 歳の方で常時紙おむつを使用している世帯で住民税 50,000 円以下の世帯 支 給 額:月額 1,500 円の介護支給券

(5)児童福祉事業

番号	事業名等	目的	具体的な事業内容
1	子育て応援プロジェクト事業	親子などで観劇やコンサートを鑑賞ながら家族の絆を深める機会を提供します。	対象者:幼稚園・保育園児等とその家族 場 所:銚田市大洋公民館 開催月:7月 内 容:観劇
	予算額 446 千円		
2	新入学児童祝品事業	ひとり親世帯等で小学校新入学を迎える世帯の経済的支援を図ります。	対象者:ひとり親世帯で小学校に入学する児童 内 容:図書券による支給 祝品額:1世帯 20,000 円
	予算額 410 千円		

(6)低所得者福祉事業

番号	事業名等	目的	具体的な事業内容
1	緊急入院用具給付事業	緊急に入院することになり、入院用具を揃えられない方に必要物品を支給します。	対象者:ひとり暮らし高齢者、低所得世帯 内 容:パジャマ、下着、洗面用具など
	予算額 50 千円		
2	緊急食材貸付支援事業	生活困窮世帯に食材等を給付や貸付、相談援助を行うことで該当世帯を支援します。	対象者:生活困窮世帯 内 容:米、みそ、醤油、缶詰、ラーメンなどの食材の給付・貸付並びに相談支援
	予算額 緊急入院用具貸付事業計上		
3	生活福祉資金貸付事業	低所得世帯の自立更生を目的に聞き取りを行い、助言及び申請事務手続きを行います。	対象世帯:生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために、一時的な資金を要する世帯 貸付区分:総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金 審査機関:茨城県社会福祉協議会
	予算額 48 千円		

(7)地域福祉事業

番号	事業名等	目的	具体的な事業内容
1	心配ごと相談事業	広く住民の相談に応じるため、弁護士による相談所を開設し、専門的で適切な助言及び援助を行います。	相談回数:年 12 回 相談場所:銚田地区 銚田公民館(年 4 回) 旭 地区 学習等共用施設(年 4 回) 大洋地区 大洋公民館(年 4 回) 相 談 員:弁護士 1 名、心配ごと相談員 12 名 各回 弁護士1名 相談員3名で対応 相 談 料:無料 ※要電話予約
	予算額 640 千円		

2	地域福祉推進費 助成事業	住民が主体的に参加する交流事業等に助成を行い、地域福祉活動の拡充を図ります。	対 象:行政区及び小学校区 助成額:均等割 20,000 円+(世帯数×100 円) 学校割:30,000 円
	予算額 1,790 千円		
3	ふれあいいきいき サロン事業	地域で暮らす高齢者等が仲間づくりや運動・講座等を実施することにより、健康増進や介護予防等を図ります。	対象者:高齢者及び地域の住民、ボランティア 内 容:運動、講座、会食など 場 所:地区公民館など 助成金:参加者 10 名未満 (年額 20,000 円) 参加者 10 名以上 (年額 25,000 円)
	予算額 1,179 千円		
4	ふれあい電話事業	希望するひとり暮らし高齢者に、電話による安否確認、相談ごとなどの話を行い、高齢者の精神的不安の解消を図ります。	対象者:ひとり暮らし高齢者等 内 容:傾聴ボランティアが安否確認のため、電話による相談等を行う。 回 数:月 1 回
	予算額 168 千円		
5	備品貸出事業	地域のコミュニティ活動を支援するため、イベント等に係る備品の貸出を行います。	貸出備品:かき氷機、ポップコーン機、綿菓子機 臼、杵、テント等 利 用 料:無料
	予算額 法人計上		

(8)共同募金事業

番号	事業名等	目 的	具体的な事業内容
1	赤い羽根 共同募金運動	社会福祉法に基づき、地域福祉の推進を図るため、市民の理解と協力により、募金活動を推進します。	期 間:10 月 1 日~12 月 31 日 内 容:戸別募金、法人・個人(大口)募金、街頭募金、職域募金、学校募金など 協力団体:区長会(個別募金) 民生委員児童委員協議会 (法人・個人(大口)募金)
	予算額 共募計上		
2	歳末たすけあい 見舞金事業	要援護世帯に明るいお正月を迎えてもらうよう、赤い羽根共同募金の一部を見舞金として配付します。また、市内障がい者施設の交流事業に助成を行います。	期 間:12 月 1 日~12 月 31 日 内 容:申請方式により、見舞金の配付を行う。 対 象:(1)75 歳以上のひとり暮らし高齢者 (2)要援護児童・生徒 (3)障害者手帳の交付を受けている方など 配 分:民生委員を通して、該当者に配付する。 金 額:共同募金委員会審査委員会において、決定する。
	予算額 2,000 千円		

3	共同募金配分金事業	戸別募金、大口募金の募金活動を推進する団体に対して、協力費を助成します。	協力団体: 銚田市区長会(3地区) 銚田市民生委員児童委員協議会(3地区) 助成額: 1団体 30,000円
	予算額 280千円		

(9)介護保険事業

番号	事業名等	目的	具体的な事業内容
1	居宅介護支援事業	介護保険法に基づき、介護支援専門員が要支援、要介護認定者に対して支援計画の作成、相談援助を行います。	内容: 介護予防計画の作成 介護支援計画の作成 要介護認定の申請代行 契約者数見込み: 120名程度 利用料: 自己負担なし
	予算額 22,707千円		
2	訪問介護事業	介護保険法に基づき、生活状況及び身体的状況に応じた、生活支援、身体介護、移動等のサービスを提供します。	内容: 生活援助(調理、洗濯、掃除、買物など) 身体介護(入浴、排泄、食事介助など) 通院等乗降介助(通院、買物など) 契約者見込み: 100名程度 利用料: 要介護度、利用区分による
	予算額 36,523千円		

(10)障害福祉サービス事業

番号	事業名等	目的	具体的な事業内容
1	特定相談支援事業	障害者総合支援法に基づき、障害者相談支援員が障がい者(児)の支援計画の作成、相談援助を行います。	内容: サービス等利用計画の作成 利用者宅を訪問し、アセスメントを行う。 契約者数見込み: 100名程度 利用料: 自己負担なし
	予算額 8,302千円		
2	居宅介護等事業	障害者総合支援法に基づき、生活状況及び身体的状況に応じた、生活支援、身体介護、移動等のサービスを提供します。	内容: 生活援助(調理、洗濯、掃除、買物など) 身体介護(入浴、排泄、食事介助など) 通院等乗降介助(通院、買物など) 契約者見込み: 20名程度 利用料: 要介護度、利用区分による
	予算額 5,892千円		
3	就労継続支援B型事業所	障害者総合支援法に基づき、就労の機会や生産活動を通じて、知識及び能力の向上のために必要な訓練等のサービスを提供します。	対象者: 障がい者 内容: 就労支援、受注作業、清掃活動など 契約者見込み: 15名程度
	予算額 21,221千円		

番号	事業名等	目的	具体的な事業内容
4	スマイルハウス 運営事業	障害者総合支援法に基づき、障がい者の就労環境の整備や生活の場を確保します。	対象者:精神障がい者 内 容:受注作業、清掃活動など 現在の登録者:9名
	予算額 6,982 千円		

2 公益事業

(1)受託事業/茨城県社会福祉協議会

番号	事業名等	目的	具体的な事業内容
1	日常生活自立 支援事業	認知症高齢者、知的障害、精神障害などで判断能力が不十分な方に対し、金銭管理等の支援を図ります。	対象者:判断能力の不十分な高齢者、障がい者 内 容:福祉サービスの利用手続きや日常の金銭管理、預貯金の払い戻しや施設等の支払いをサポートする。 担 当:専門員(4名)、生活支援員(5名) 利用者見込み:15名程度 利用料:1時間 1,100円
	予算額 1,746 千円		

(2)受託事業/鉾田市

番号	事業名等	目的	具体的な事業内容
1	地域ケアシステム 推進事業	在宅の援護を必要とする高齢者に対して、安心して暮らせる福祉コミュニティづくりを推進します。	対象者:ひとり暮らし高齢者、高齢世帯、障がい者等 内 容:地域で孤立し閉じこもりがちな対象者に対し、民生委員や地域包括支援センター等の関係機関と連携し、在宅ケアチームを組織化する。
	予算額 2,877 千円		
2	通所型介護予防事業	家に閉じこもりがちな高齢者や要介護状態になるおそれがある高齢者に対して、社会的孤立の解消及び介護状態になることへの予防を図ります。	対象者:家に閉じこもりがちな高齢者や要介護状態になるおそれのある高齢者 内 容:運動、創作活動、食事など 回 数:鉾田地区(月4回 年48回) 旭 地区(月2回 年24回) 大洋地区(月2回 年24回) 参加費:無料
	予算額 3,506 千円		
3	在宅介護支援 センター事業	援護を要する高齢者等に対して、安否の確認や各種サービスの情報提供を図ります。	対象者:おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者及び高齢世帯など 内 容:秋津地区、巴地区の一部 訪問活動 回 数:定期訪問及び生活状況に応じた訪問
	予算額 3,284 千円		

4	子育て支援ヘルパー派遣事業	産前又は産後に体調不良等のため、育児を行うことが困難な世帯にヘルパーを派遣します。	対象者:妊娠中又は産後の体調不良等、多胎による妊娠中又は1年以内にある者 内 容:家事・育児に関すること。 料 金:1時間 800円
	予算額 訪問介護事業計上		
5	生活支援体制整備事業	高齢や介護状態になった場合でも、地域で生きがいを持ち生活が送れるよう地域づくり体制の整備を図ります。	銚田市:第1層協議体を運営する 社 協:第2層協議体を運営する ※第2層協議体は、市内の中学区を範囲とし、生活支援コーディネーターを配置して事業を推進する。
	予算額 2,820千円		

(3)指定管理事業/銚田市

番号	事業名等	目 的	具体的な事業内容
1	いきいきプラザ 幸遊館管理事業	高齢者の研修、創作活動、健康増進の場の提供を図るため、施設運営を行います。	対象者:市民及び高齢者など 内 容:介護予防(リハビリ体操)に関する事業 各種団体の支援に関する事業 料 金:1,000円~3,000円 ※関連団体等は無料
	予算額 2,580千円		
2	老人福祉センター 管理運営事業	介護予防事業やレクリエーション事業をとおして、高齢者等の健康増進、教養の向上を図ります。	対象者:市内外利用者及び高齢者など 内 容:入浴、カラオケ、講座など 料 金:60歳以上 200円 一般 400円(市内在住) 運 動:リハビリ体操指導士会(年160回程度) 銚田市健康づくり財団(年100回程度) 講 座:なんでもがんばる講座(年12回) ほこた座(年3回)
	予算額 30,568千円		

3 収益事業

(1)老人福祉センター売店事業

番号	事業名等	目的	具体的な事業内容
1	老人福祉センター 売店事業	老人福祉センター内において、物品の販売を行います。	内容:売店の運営、自販機の管理
	予算額 3,199 千円		